



ICTでつながる学び

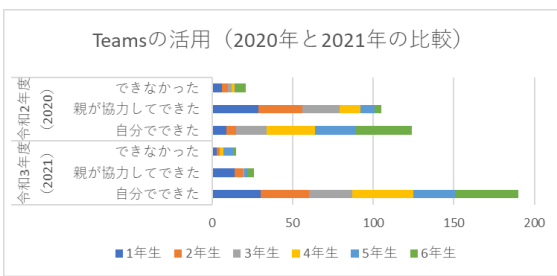
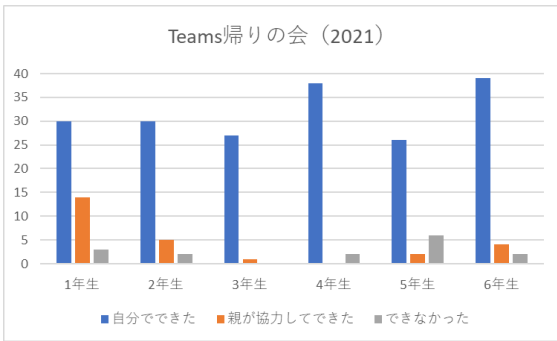
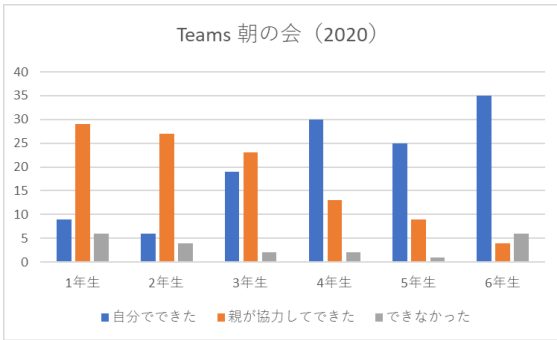
校長 手代木 英明

五月十一日（火）の下校時刻を早めて「オンライン帰りの会」を実施しました。新型コロナウイルス感染症の状況が日々変わる中、昨年度のような休業措置が行われる可能性もあります。そんな時に、「オンライン在宅学習」がスムーズにできるように練習をしました。アンケート調査の結果、「自分でできた子」が大幅に増えたことが

分かりました。

昨年度は、Teamsを使った双方向の通信は、大変でしたが、今回は一年生でも「自分でできた」と六割以上の子が回答しました。機器の更新と子供たちのスキルアップの成果が出ました。

今後も、普段の授業の中で学習用ファイルサーバーを活用したり、Teamsやミライシード・みまもりふーにゃんなどをつなげたりする学びをすすめて参ります。



【オンライン帰りの会】

帰宅した子と教室に残った子が、オンラインじゃんけんをしているところ。(1年1組)

未回答の場合は、催促がありますので、必ず返答をお願いいたします。

アンケート調査

HOME & SCHOOLでの欠席連絡が軌道に乗る  
本校は通学範囲が広く、連絡帳による欠席連絡が、難しいことが課題でした。今月からHOME & SCHOOLを導入したことに伴い、朝の欠席連絡がとて円滑にすすむようになりました。ご協力、ありがとうございます。  
更に、HOME & SCHOOLの運用範囲を拡大し、六月からは、諸連絡を配信にしてペーパーレスを目指します。スマートフォンのチェックをお願いします。  
ただし、今回のアンケート調査では、未回答が多いという課題もありました。昨年度は70%以上の回答がありました。今回は、一年生保護者の回答は78%ありましたが、全体では55%でした。

六月の生活指導

健康や安全に気を付けよう

本校では、「自分で考え、行動する」ことを大切にしています。それは、学習面・生活面双方においていえることです。生活面においては、最近、休み時間の過ごし方が課題になっています。「廊下や階段で遊んではいけないのはなぜ?」「教室内で安全に楽しく過ごすには、どのように遊ぶとよい?」等と問いかけ、児童自身に考えさせることで、身の周りの危険に気づき、自ら安全な行動をとることができる子供を育てていきます。

先月は不審者侵入を想定した避難訓練を行いました。不審者侵入の際に流れる放送の内容や、施設して室内が見えない状態にした教室の中で、騒がずに一か所に集まることを確認しました。一方で、児童の安全を守るためには不審者を校内に入れないことが最も重要です。裏面にもありますが、保護者の皆様には、短時間のご来校であっても保護者証を携帯してください。校門で警備担当者が声をかけさせていただくことがあります。ご協力、よろしく 부탁드립니다。

(生活指導部)